

つながる想いがん基金
助成事業 中間報告



2019年3月20日現在

つながる想いがん基金

ウィッグ購入費用助成金

50件／484,998円

離島旅費助成金

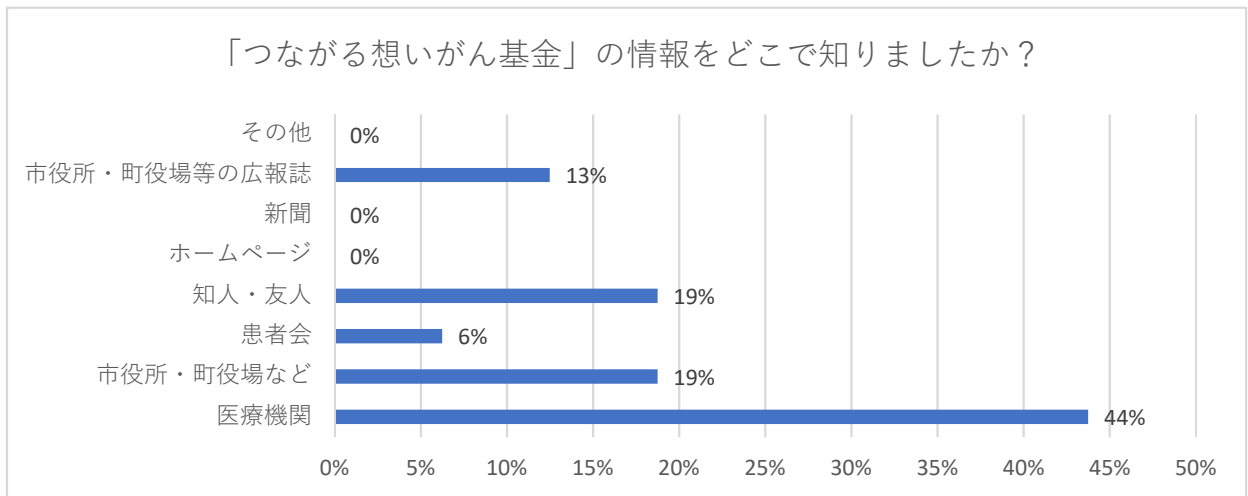
44件／420,250円

合計／905,248円

つながる想いがん基金 アンケート結果（離島）

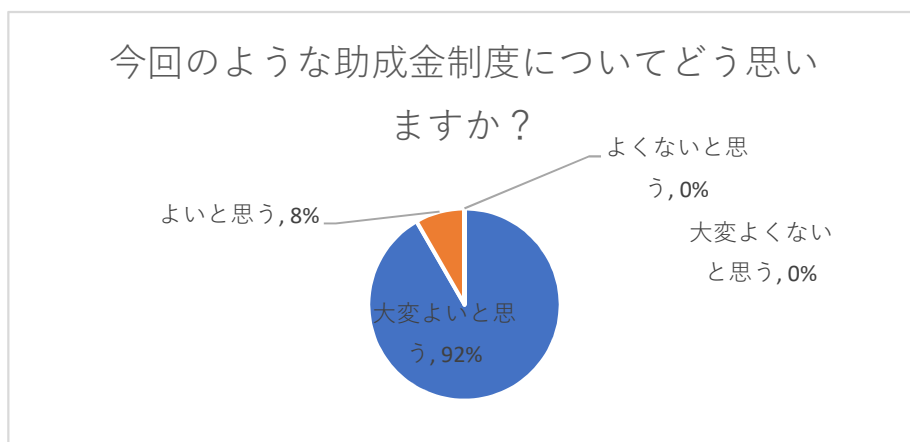
Q1、今回の「つながる想いがん基金」の情報をどちらで知りましたか？（○をつけてください・複数回答可）

項目	数	割合
医療機関	7	44%
市役所・町役場など	3	19%
患者会	1	6%
知人・友人	3	19%
ホームページ	0	0%
新聞	0	0%
市役所・町役場等の広報誌	2	13%
その他	0	0%
合計	16	100%



Q2、今回のような助成金制度についてどう思いますか？

項目	数	割合
大変よいと思う	11	92%
よいと思う	1	8%
よくないと思う	0	0%
大変よくないと思う	0	0%
合計	12	100%



Q3、今回のような助成金制度を継続してほしいと思いますか？

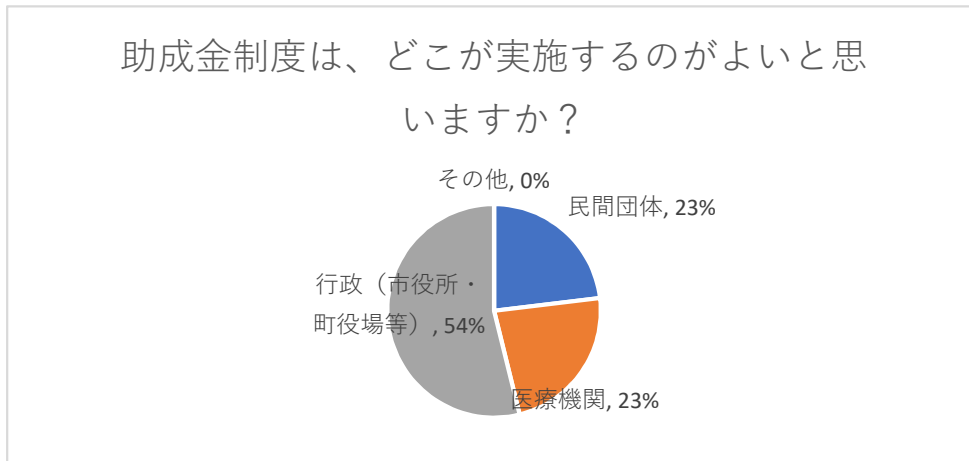
項目	数	割合
継続してほしい	12	100%
継続してほしくない	0	0%
どちらでもよい	0	0%

合計	12	100%
----	----	------

Q4、今回のような助成金制度は、どこが実施するのがよいと思いますか？
（複数回答可）

項目	数	割合
民間団体	3	23%
医療機関	3	23%
行政（市役所・町役場等）	7	54%
その他	0	0%
合計	13	100%

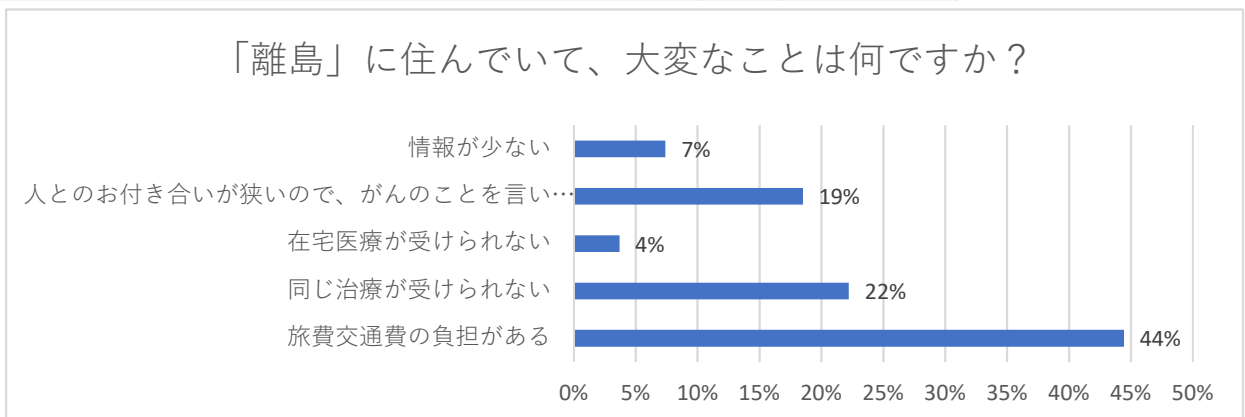
※理由は別紙



Q5、「離島」はどちらにお住まいですか？（お答えいただけたら結構です）
※非公開

Q6、「離島」に住んでいて、大変なことは何ですか？（複数回答可）

項目	数	割合
旅費交通費の負担がある	12	44%
同じ治療が受けられない	6	22%
在宅医療が受けられない	1	4%
人との付き合いが狭いので、がんのことを言いづらい	5	19%
情報が少ない	2	7%
その他	1	4%
合計	27	100%



Q7、「離島」「ウィッグ（かつら）」の助成金以外に必要なと思う助成があれば教えてください。

※別紙

Q 4 →助成金制度はどこが実施するのがよいと思いますか

① 民間団体 ②医療機関 ③行政（市役所・町役場等） ④その他 →理由

- ・③→理由なし
- ・③→がんの病状によって助成してほしいから
- ・③→何かと制限が出てくるため行政が行うべきだと思う
- ・③→継続していくには行政の方が長期間続けられると思う
- ・②→病気についてよくわかるから
- ・②→医療機関の方が密に教えてもらえるから
- ・③→すべての人に等しくサービスを受けられるよう管理しやすいと
- ・①, ③→持続可能な維持を行政予算も含め官民協力し人数制限が撤廃され尚必要な治療回数助成が受けられるよう実施してほしい。(私の場合 PET 検査年 2 回)
- ・①→行政は通り一遍の対応しかできず、きめ細やかな対応が足りないと思う
- ・②→がんの遅漏を受けたところで申し込みができれば良いと思います。治療で体力が落ちているので他のところで申し込むのは大変です
- ・①→行政だと他の病気や他の要望との兼ね合いで実現しにくいから

Q 7 「離島」「ウイッグ(かつら)」の助成金以外に必要なと思う助成があれば教えてください

- ・ホテルとか宿泊費等
- ・メンタル的な部分の診療助成があれば多少不安が減るのではないかと思います。あと少し金額的に増やしていただければ尚助かります。もしくは回数を増やすとか
- ・交通費の他に入院等が彫金なった場合、付き添いの人の宿泊費なども負担が多くなります。これはがん患者だけでの問題ではありませんが宿泊の割引 etc の助成があればいいと思います
- ・なし
- ・独居
- ・身寄りのない人
- ・車いすの支給または貸与等々
- ・薬剤の助成
- ・検査費用 (PET) など、保険の効かない治療など
- ・情報社会の中で、がんというせっぱつまった立場に立たされた弱い立場の人がインチキなものにひっかかり大切な健康・命・財産を守れないという状況についてとても危機感を感じました。患者、周りの人がそれを(情報リテラシー) 学ぶ機会がもっと必要です。特に自然志向が強い人たち。

Q8 メッセージをお書きください

・このたびは、がんの助成金を頂きありがとうございます。私は7年前に乳がんになり4年後再発して今にいたっています。月に3、4回は鹿児島県の病院に通っています。今回の助成金があると聞いた時、とてもうれしくて涙がでるほどでした。本当にありがとうございます。

・助成金を頂き本当にありがとうございます。離島なので治療を受ける時も一人で心細くて不安いっぱいでした。前日に鹿児島に着くようなサイクルで6ヶ月を過ごし、旅費と宿泊費に多額の出費で頭をかかえていましたので、とてもありがたく思っています。

・「がん」に対するご理解をいただき大変ありがたく存じます。大変助かりました。本当にありがとうございました。

・私は去年8月にがんとわかり、1か月の入院を経てそれから大学病院に2週間から3週間に1回抗がん剤の治療を続けています。10万人に1人の割合のがんでびっくりしました。屋久島の人口が1万ちょっとなのに（笑）現在小康状態が続いています。鹿児島への治療に高速船を使いますので、交通費がかさみます。今回町役場でこの情報を知りました。たくさんの方のみなさんのご寄付により成り立った基金の中から助成いただくことになり本当にありがとうございました。感謝しております。

この基金が末永く継続されることをお祈りいたします。（59才男性）

・離島の人々の為に多くの寄付をいただき誠にありがとうございます

・助成金をいただいてありがとうございました。大事に使わせてもらいます

・離島のハンディをいつも感じながら治療をしています。医療の格差はどうしてもあります。地理的なハンディが経済的負担、時間的負担、心理的負担、労力的負担を生み十分な治療を受けられない人が多いと思います。少しでも助成があると助かります。ありがとうございました。寄付していただいた方に感謝申し上げます。病院の窓口で離島の患者さんにこういうものがありますよと伝えてあげるといいと思いました。広報を積極的にを行い申請方法を簡潔にできるといいです。事前に医師の診断名証明に証明書代が1500～2500円かかります。この負担や手続きが高齢者には困難だと思いました

・旅費の助成ありがとうございました。手続きも簡単で助かりました。今後とも継続されるよう祈念いたします。

・ふとしたきっかけでこの基金のお世話になることになり非常にありがたいと思います。どうもありがとうございました。病気が重く全快して何らかのこの恩返しをするという状態ではないのがとても残念ですが、皆様の想いを胸に残された日々を一日一日大事に過ごしていきたいと思います。

・一回限りとしても助かりました。本当にありがとうございました。

・治療費の他に交通費がかかる離島に住んでいるので大変助かりました。ありがとうございました。

ました。

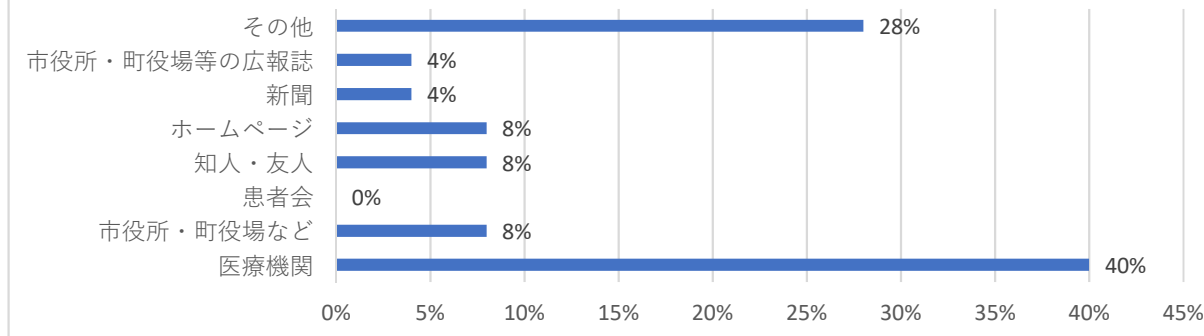
・今回助成を頂きありがとうございました。最初は働ける状況だし、大丈夫と思っていましたが何度も病院に通うことになり減っていく通帳の残高に次第に心細く、悲しい気分になっていきました。助成についての問い合わせの電話をかけるのも自分がまさかお金の援助をされる側の人になるとは思っていなかったのも、なんというか申し訳ない気持ちだったり、今まで味わったことのない気持ちになりました。がんサポートの方には大変あたたかく対応していただき「助けてもらっていいんだ」と心がほっこりになりました。自分ががんになって気づいたことは人の温かさや助け合って生きることの大切さです。おかげさまで治療が終わり元気になったので私も何かお返しできればいいなと思っています。ありがとうございました。

つながる想いがん基金 アンケート結果（ウィック）

Q1、今回の「つながる想いがん基金」の情報をどちらで知りましたか？（〇をつけてください・複数回答可）

項目	数	割合
医療機関	10	40%
市役所・町役場など	2	8%
患者会	0	0%
知人・友人	2	8%
ホームページ	2	8%
新聞	1	4%
市役所・町役場等の広報誌	1	4%
その他	7	28%
合計	25	100%

「つながる想いがん基金」の情報をどこで知りましたか？



Q2、今回のような助成金制度についてどう思いますか？

項目	数	割合
大変よいと思う	20	100%
よいと思う	0	0%
よくないと思う	0	0%
大変よくないと思う	0	0%
合計	20	100%

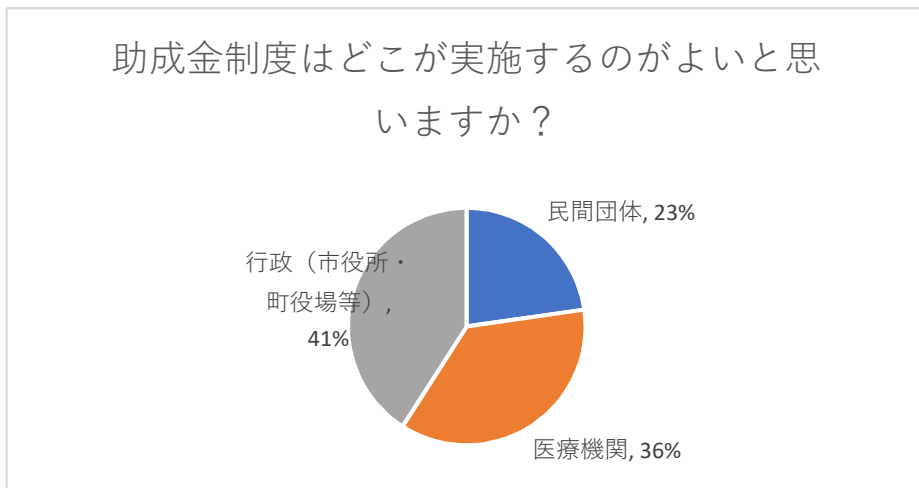
Q3、今回のような助成金制度を継続してほしいと思いますか？

項目	数	割合
継続してほしい	20	100%
継続してほしくない	0	0%
どちらでもよい	0	0%
合計	20	100%

Q4、今回のような助成金制度は、どこが実施するのがよいと思いますか？
（複数回答可）

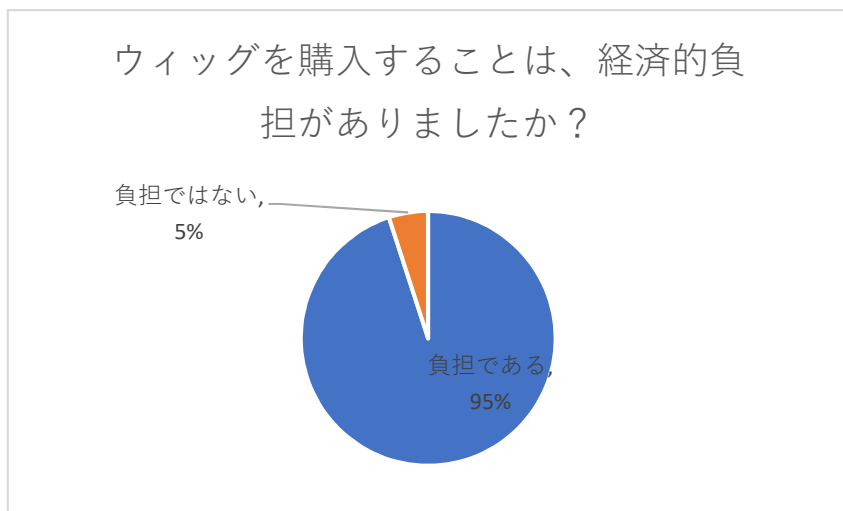
項目	数	割合
民間団体	5	23%
医療機関	8	36%
行政（市役所・町役場等）	9	41%
その他	0	0%
合計	22	100%

※理由は別紙



Q5、「ウィッグ（かつら）」を購入することは、経済的な負担がありましたか？

項目	数	割合
負担である	19	95%
負担ではない	1	5%
合計	20	100%



Q6、「ウィッグ（かつら）」「離島」の助成金以外に必要なと思う助成があれば教えてください。

※別紙

Q7、今回の助成金は、たくさんの企業や個人の皆さんからのご寄付によりお渡しすることができました。その皆さんへのメッセージをぜひお書きください。

※別紙

Q 4 →助成金制度はどこが実施するのがよいと思いますか

① 民間団体 ②医療機関 ③行政（市役所・町役場等） ④その他 →理由

- ・②→がんを治療していくうえで医療機関は密接、必要なので制度を利用しやすいから
- ・②→通院のついでに手続きできれば患者の負担が減るから
- ・③→なし
- ・③→医療費控除の対象にしてほしい
- ・③→情報を得やすい
- ・③→少しでもたくさんの方が利用できるとよいと思って
- ・①→情報を色々と持っていそうだから
- ・②→患者さんが治療の際に助成金制度を知ることができるから
- ・①→あまり人に知られたくないので行政より民間団体や医療機関がいいと思います
- ・①→相良病院内で元体験者の方々に勇気を頂いたのでそのような組織であればいいと思います
- ・番号記載なし→どこが実施するのがよいのかよくわかりませんが、どこがされても大変なことだと思います。ですが、これからも続けて頂けたらと思います
- ・③→がん患者が増えているので、近くで手続きできたらいいと思います
- ・③→県民、市民の一人であるので援助して欲しいと思う。継続するためにも資金面から考えても行政が実施したほうがいいと思う
- ・③→民間団体からの寄付をあつめるのも限りがあるのでは。
- ・①②→医療機関でしていただくと手続き、話をできやすいので治療終わりにできるかなと
- ・②→患者の治療に当たり、苦しさ・大変さが他の誰よりも分かっている
- ・③→市町村によっては、まだ実施していないところもありますが。。
- ・②→必要な人が助成を受けられる
- ・③→困っている（金銭的）の基準ではなく、元気をもらう意味で公正に行政だと思います
- ・②→なし
- ・②→親切な看護師さんに教えていただいて知り看護師さんもいい勉強になったと言われてました。

Q 6 「ウイッグ（かつら）」「離島」の助成金以外に必要なと思う助成があれば教えてください

- ・ちょっとわかりません
- ・抗がん剤治療で髪やまつ毛、まゆ毛も抜けてしまうため帽子や化粧品等の助成金があったら嬉しいです。特に帽子はキャップタイプを2～3枚購入した経験があります

- ・治療費です。高齢になると生命保険も段階的に少なくなります
- ・きっと助成金があったらという場面に遭遇するのかもしれませんが、ずっと考えてもちょっと思い浮かびませんでした
- ・無理とは思いますが、がんを治すために購入している健康食品に対する助成金制度があったら嬉しいです
- ・ウィッグの助成金は嬉しかったです。手術後の下着
- ・家にいる時の帽子です。夏は暑いので定価は安いものにはしているのですが、枚数があるので金額的にすると結構かかります。医療用帽子は私からすると高いのでその辺も助成金があったならと思いました
- ・特にありません
- ・がん治療についてはお金がかかります。年金生活の私には毎月の治療代支払いが大変です。少しでも助成して頂くとありがたいです。
- ・他の面でも助けられるものなら助かります

Q7 メッセージをお書きください

- ・この度は助成金をいただき誠にありがとうございました。抗がん剤治療により脱毛をよぎなくされ、ウィッグを購入しなくてはいけなくなりましたが、助成金のおかげで負担を少しでも軽くできありがたいと感じています
- ・乳がんの治療費や子ども養育のための費用等、治療も勤務が継続できずにいた私にとって、お金の問題も大変なストレスでした。ウィッグ購入についても悩みましたが、外に出たくなり気持ちまで沈んでしまうのは嫌だったのでウィッグ購入を決心しました。今回の助成金をいただけたことで、そういった気持ちにもよりそっていただけたような気がしてとてもうれしかったです。
- ・ウィッグ購入費の助成金を頂きありがとうございました。ウィッグの費用が15万円もかかり脱毛していく現実にも心が痛みとでもつらかったですが、その制度のおかげですくわれる思いがしました。
- ・ウィッグ購入費用助成金ありがとうございました。この助成金がたくさんの企業や個人の皆様の善意の寄付により成り立っていることを初めて知りました。本当にありがとうございました。何の抵抗もなく外出できるようになりました。
- ・弱っている時にこんな援助を頂いて元気が出ます。
- ・治療のためとはいえ脱毛は想像以上にストレスのかかるものでした。ウィッグや帽子を利用することで軽減されますので今回のような助成には大変感謝しています。ありがとうございました。経済的な負担からウィッグ購入を迷う方も一定数おられると思います。生活の質を維持していけるよう今後も継続してほしいです。
- ・たくさんの企業や個人の皆さまからのご寄付により、今回ウィッグを購入できたこと本当

に嬉しく思っています。今回は急な来客があった場合の「おうちウィッグ」というものを購入させていただきましたが、自然な感じで付け心地もよく満足しています。ウィッグは高価なものですので、なかなかすぐに手が出るものではないため、今回の助成によりずいぶん助けられました。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いします。

・抗がん剤治療で髪がなくなるという心の負担に加え外出時に必要なウィッグの金銭面の負担があり、病気になっての大変さを痛感していました。そんな時に助成金を知り応募しました。ウィッグの負担が少しでも減ったので嬉しかったです。寄付して下さった皆様本当にありがとうございました。

・治療費がたくさんかかる為、又ウィッグも高額な為に今回の助成金を頂いてとても助かりました。ありがとうございました。

・本当にありがとうございます。皆様のご健康とご多幸を微力ながらお祈りいたします。

・たくさんの方々のご好意により、助成金を頂くことができました。ありがとうございました。がん家系でもなく、がん保険にも入っていないくてがんとは無縁だと思っていた私に、まさかの突然のがん宣告。様々な検査、手術、治療と費用はかさむばかり、免疫を上げるような飲み物や脱毛による必需品等いままでになかった出費も数々です。そんな中、助成金応募の結果採用のお知らせを頂きこのような制度がウィッグを購入したその日から始ったとのことでとてもありがたい気持ちでいっぱいでした。まだまだ治療は始まったばかりで先は長いですが 5 年先の普通の生活を目指して頑張りたいと思います。本当にありがとうございました

・ずっと元気だった私が乳がんになってしまい、抗がん剤治療ですっかり髪も抜けてしまいました。本来なら外出できませんが、ウィッグがあることで働くこともでき普通に生活できています。ウィッグは値段も高額なので助成金を頂くことができ本当に助かりました。本当にありがとうございました

・この度はお陰様でウィッグ購入の助成金を頂くことができ、とてもうれしく思います。ウィッグはとても高価でしたが助成金を頂き助かりました。今後も他の方のためぜひこの制度を継続して行ってほしいと思います

・貴重な寄付の中から助成金を頂きまして感謝の一言です。元気になるよう頑張ります。ありがとうございました

・今年から病人の仲間入りをしてしまい、治療中看護師さんにこの話を聞いてすごく助かるしありがたいなあと涙が出ました。ウィッグまでに副作用で髪が抜けるのが痛くて自分の姿を見るたびに悲しかった。でもたくさんの方の企業の方、個人の皆さんに助けて頂いてウィッグ人生楽しんでます。本当にありがとうございました

・昨年秋思いもかけずがんの告知を受け、人生初めての入院・手術・化学療法と・・・不安な日々を過ごしてきました、治療費はもとより、その他の諸々の出費が重なりその上、ウィッグも必要になりました。いくら年を重ねても髪が抜けてしまいのはショックですね。そんなとき、ウィッグ購入費用助成制度のことを知り応募させていただきました。ありがたい

ことに採用していただき感謝しています。1人でも多くの方が助かると良いですね。企業の皆様、ご寄付くださった皆様、つながる思い in かがしま実行委員会の皆様、この度は本当にありがとうございました

・助成金ありがとうございました。ウィッグの説明を病院で受け値段にビックリしました。値段はさまざまでしたが、店頭で並んでいるのを見たら値段によって見た感じが全然違いました。今回の助成金・家族からの支援があり私もウィッグを購入することができました。皆様のご寄付のおかげです。ありがとうございました

・気持ちがへこんで立ち直れない時の寄付に元気をもらえ治療をがんばろうと思うようになりました。ありがとうございました

・医療費で購入できないものか市役所にも相談してみましたが、無理でした。市報で助成金があるところを知り嫁さんが申込してくれました。年金だけの生活でがん治療代支払いも大変です。ほんとうに助かりました。ご寄付してくださった皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。返事が遅れたことをお詫び申し上げます

・いろいろな人達のおかげで私達とても助かりました。年金ぐらしの私にはとてもうれしかったです。これからもよろしくお願い致します。ありがとうございました。